

2021年4～9月 新聞接触状況レポート Vol. 8

J-MONITOR定期面別調査結果より

2021年11月24日
J-MONITOR連絡協議会

J-MONITOR 定期面別調査とは・・・

各紙の購読者モニターパネルに対して、定期的に朝刊・夕刊・別刷り**各面の接触状況**を質問する調査です。

調査日・調査対象面は、プラットフォームを運営するビデオリサーチが独自に設定。参加新聞社に対し、事前に調査日の開示を行わないため、より**客観的なデータ蓄積が期待できるデータ**となっています。

設問方法

◆スクリーニング

- 1.調査対象発行日の朝刊を読んだかどうか（夕刊・別刷りも同様に）
- 2.朝刊を手もとに用意できたかどうか（夕刊・別刷りも同様に）

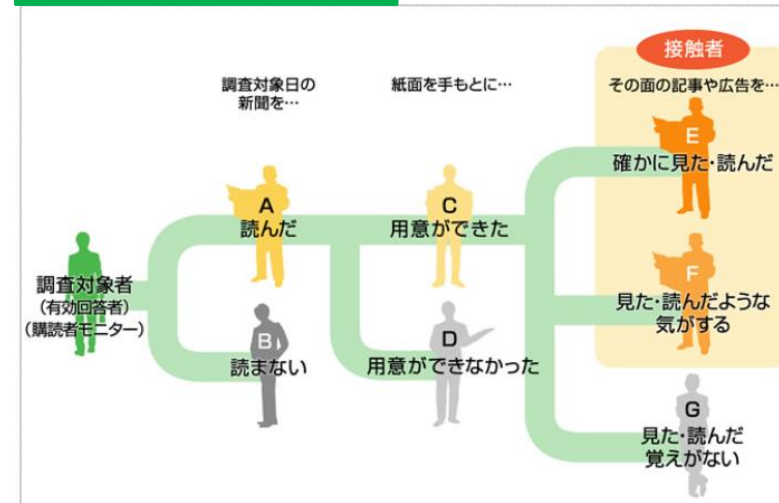
◆本調査（新聞を用意できた人に対して）

Q.「あなたは○面をご覧になりましたか。」（ひとつ回答）

A.

- 1.確かに見た、読んだ
- 2.見た、読んだような気がする
- 3.見た、読んだ覚えがない

面別接触率の設問方法



面別接触率の計算式

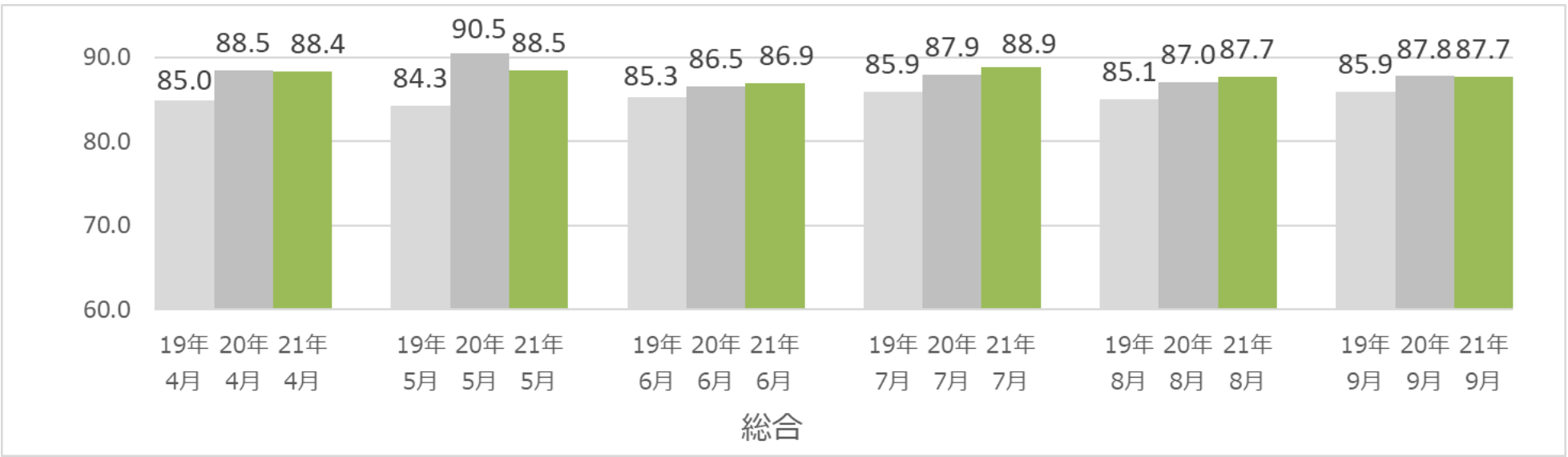
$$\text{面別接触率} = \frac{\text{確かに見た・読んだ} + \text{見た・読んだような気がする}}{\text{調査対象者 (有効回答者) (購読者モニター)}} \times 100 (\%)$$

◆ 面別接触率比較 ①「総合面」

①「総合面」・・・ 新型コロナウイルスに関する多角的な分析や、政策面などの重要なニュースが多く掲載

「総合面」は、3度目から4度目の緊急事態宣言下にあった4～9月の間、依然、接触率は88.0%前後の高さを維持しており、昨年につき高止まり傾向にあった。また6～8月においては、昨年の面別接触率よりも上回る結果となった。新型コロナウイルスの報道が始まって1年半経過するが、新型コロナウイルスをはじめとする国内外の情報を総合的に把握するために、引き続き目を通して読者が多いことがわかる。

面別接触率：過去同時期との比較スコア



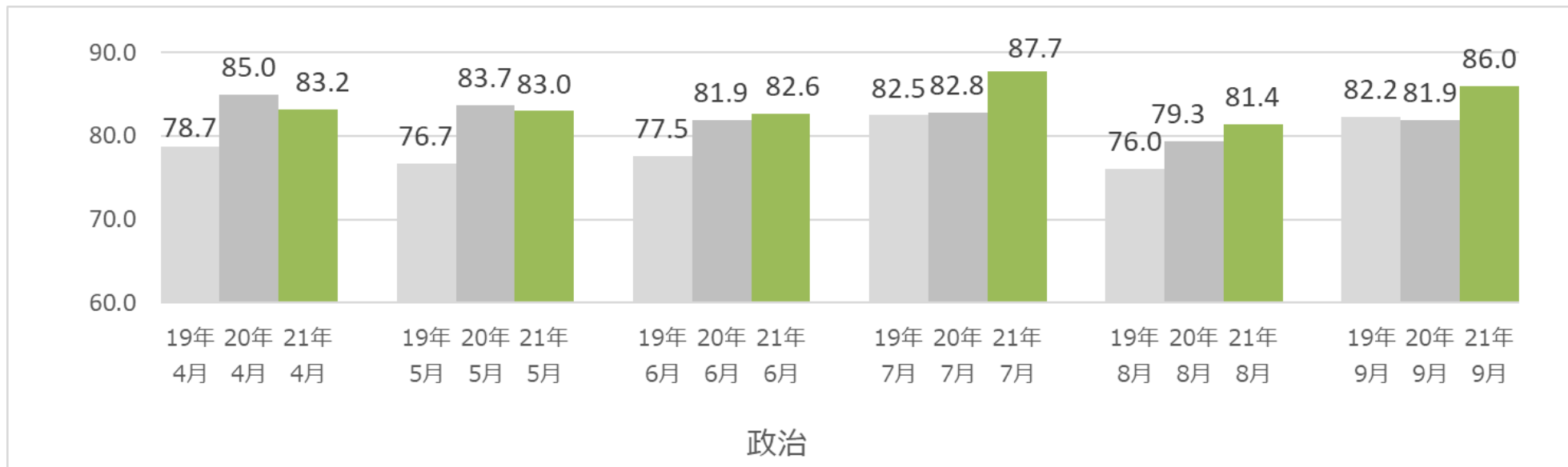
※全紙平均結果（該当紙面2件以上のデータより）

◆ 面別接触率比較 ②「政治面」

②「政治面」 …… 新型コロナウイルスにおける国の政策・動向が連日掲載

「政治面」は、6～9月の4ヵ月において昨年の面別接触率を上回り、特に2021年7月・9月は、昨年同月のスコアに比べ、面別接触率が約+5ポイント上昇している。コロナ対策、生活支援策、経済活動などが争点になった自民党総裁選挙、衆議院議員総選挙により関心が高まったことがうかがえる。

面別接触率：過去同時期との比較スコア



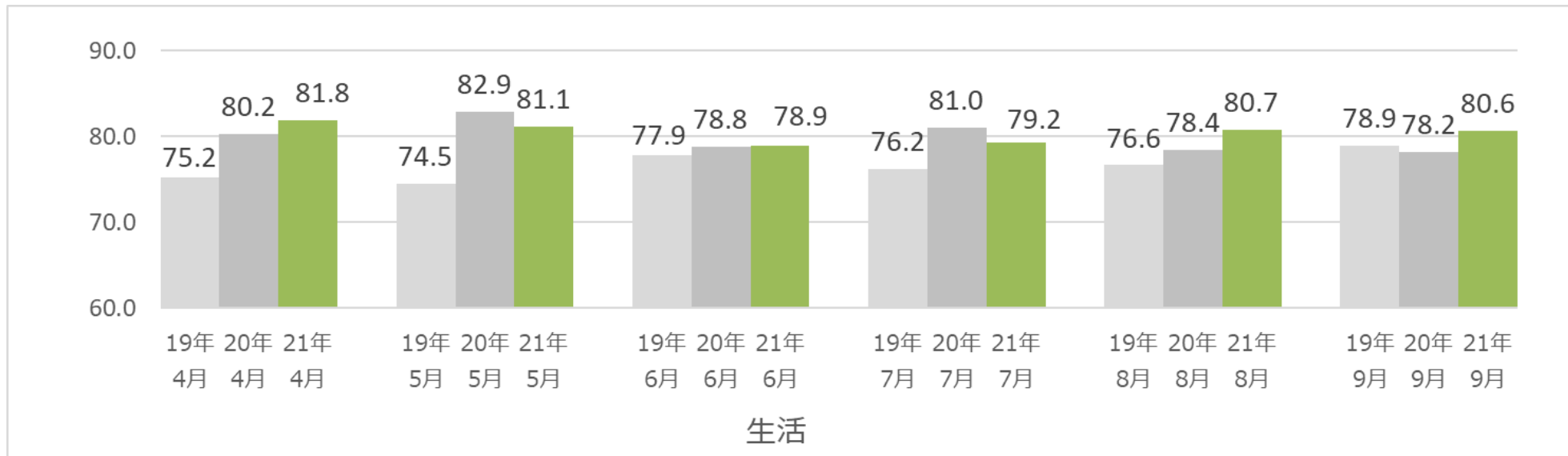
※全紙平均結果（該当紙面2件以上のデータより）

◆ 面別接触率比較 ③「生活面」

③「生活面」・・・新型コロナウイルスの中でも役立つ、衣食住や医療・福祉などに関する情報を掲載

「生活面」は、2021年4月から9月まで昨年の同月スコアを上回る月もあり、80%前後のスコアが続いている。日々の暮らしの中でのコロナ対策、社会保障、生活支援策など役立つ情報を求めて接触率が上昇していることがうかがえる。特に8月、9月は昨年同月より接触率が+2ポイントほど上回っている。新型コロナ感染者が減少傾向に向かう中、生活行動の自粛緩和、第6波への不安など、新たな局面を迎えて必要な情報を求めていることが要因ではないかと考えられる。

面別接触率：過去同時期との比較スコア



※全紙平均結果（該当紙面2件以上のデータより）

◆ 面別接触率比較 4～9月：「平均値」

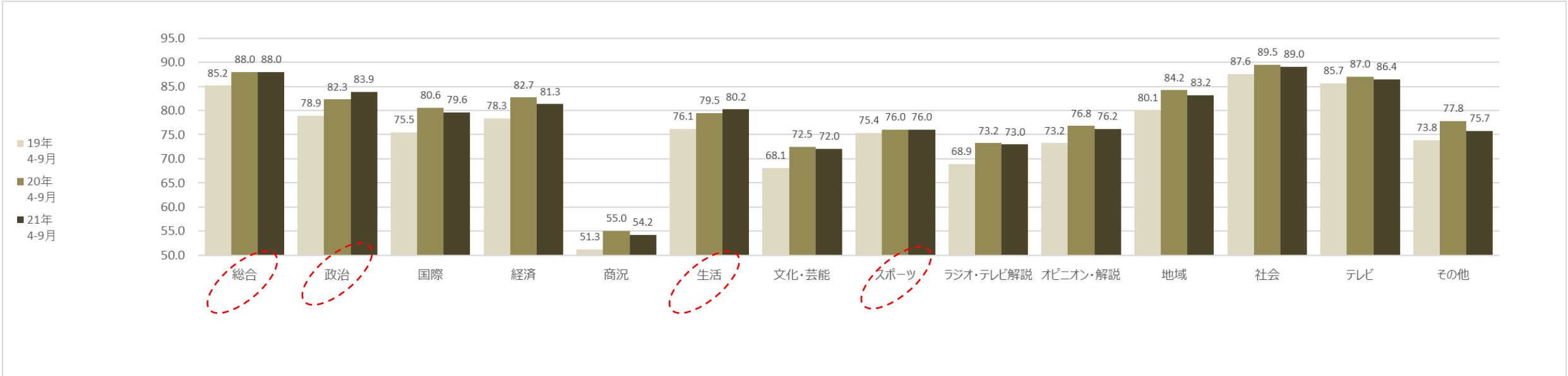
2021年4～9月 全紙 面別接触率平均

4～9月の面別接触率平均は14面種のうち、4面種で直近3年の同時期平均の中で最も高いスコアを獲得。

その中でも、「政治面」、「生活面」の面別接触率は昨年よりも+1ポイントスコアが伸びている。

国会の場での新型コロナウイルスに関する政府の施策に関する議論の集中、自民党総裁選挙、衆議院議員総選挙に向けてより関心が高まったことがうかがえる。また日々の暮らしの中でのコロナ対策、社会保障、生活支援策など役立つ情報を求めて接触率が上昇していることがうかがえる。

面別接触率：過去同時期との比較スコア



◆ 面別接触率比較 9月：「全紙平均」

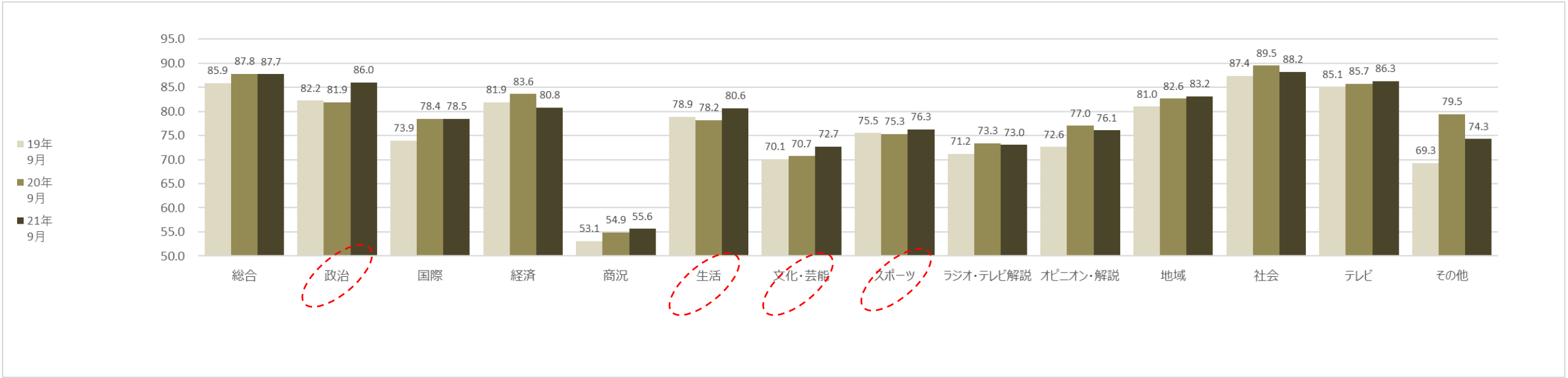
2021年9月 全紙 面別接触率平均

9月の面別接触率は14面種のうち、8面種で直近3年の同時期の中で最も高いスコアを獲得。

「政治面」「生活面」の接触率の上昇に加え、9月は「文化・芸能面」が昨年よりも+ 2ポイント、「スポーツ面」が+ 1ポイント上昇している。

8月後半からの新型コロナ感染者の減少傾向に伴い、これまで少なかったイベント活動、スポーツ大会の情報が増え、読者の関心が高まり、接触率が上昇してきていることがうかがえる。

面別接触率：過去同時期との比較スコア



※全紙平均結果（該当紙面2件以上のデータより）

◆ 面別接触率まとめ (2021年4月～9月平均値)

面別接触率 一覧 (単位：%)

朝刊・面名称	4月～9月平均値		
	19年	20年	21年
総合	85.2	88.0	88.0
政治	78.9	82.3	83.9
国際	75.5	80.6	79.6
経済	78.3	82.7	81.3
商況	51.3	55.0	54.2
生活	76.1	79.5	80.2
文化・芸能	68.1	72.5	72.0
スポーツ	75.4	76.0	76.0
ラジオ・テレビ解説	68.9	73.2	73.0
オピニオン・解説	73.2	76.8	76.2
地域	80.1	84.2	83.2
社会	87.6	89.5	89.0
テレビ	85.7	87.0	86.4
その他	73.8	77.8	75.7

◆ 考察 (左表)

- ① 4～9月の面別接触率平均は14面種のうち、4面種で直近3年の同時期平均の中で最も高いスコアを獲得。その中でも、「政治面」、「生活面」の面別接触率は昨年よりも+1ポイントスコアが伸びている。
 - ② 「総合面」は、3度目から4度目の緊急事態宣言下にあった4～9月の間、依然、接触率は88.0%前後の高さを維持している。
 - ③ 9月の面別接触率は14面種のうち、8面種で直近3年の同時期の中で最も高いスコアを獲得。
- 緊急事態宣言の発出、拡大、解除、変異株による感染拡大、ワクチンの一般人向けの接種の始まり、8月後半からの感染者の減少傾向など、引き続き新型コロナウイルスを取り巻く問題に読者の高い関心が寄せられていることが、接触率の動向からもうかがえる。

「定期面別接触率調査」 調査紙と調査実施月について

		19年 4月	19年 5月	19年 6月	19年 7月	19年 8月	19年 9月	20年 4月	20年 5月	20年 6月	20年 7月	20年 8月	20年 9月	21年 4月	21年 5月	21年 6月	21年 7月	21年 8月	21年 9月
首都圏	朝日新聞（首都圏）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	産経新聞（首都圏）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	日本経済新聞（首都圏）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	毎日新聞（首都圏）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	読売新聞（首都圏）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	東京新聞（首都圏）	●	●		●	●				●		●				●		●	
近畿圏	朝日新聞（近畿圏）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	産経新聞（近畿圏）	●			●				●		●			●			●		●
	毎日新聞（近畿圏）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	読売新聞（近畿圏）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
その他	中日新聞（中京圏）	●	●			●	●			●		●				●			●
	北海道新聞	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●		●	●	
	神戸新聞	●								●									
	中国新聞		●																
	西日本新聞		●		●							●					●		

全紙15紙

本データ使用時の注意点

本データをご使用の場合は、下記「データ出典」を必ず明記いただきますよう、お願いいたします。

データ出典：

J-MONITOR調査 定期面別調査 【調査実施機関】ビデオリサーチ 【調査日】2019年4月～2021年9月

J-MONITOR オフィシャルサイト

<https://www.j-monitor.net/data-plate/>

※11月24日より、オフィシャルサイトに掲出されています。

問い合わせ

J-MONITOR連絡協議会 2021年度 運営管理幹事

毎日新聞社東京営業本部 パートナーリレーションズセンター マーケティンググループ 永山

問い合わせメールアドレス： press@it.videor.co.jp